



桜木の下で

第五中ホームページ <https://www.kenet.ed.jp/daigo/>

令和5年度学校だより第9号
柏崎市立第五中学校
(柏崎市大字宮平96番地1)
TEL 27-2113 FAX 27-2410
令和6年3月1日発行

「希望」をもって

春が来ました。3年生の皆さん、いよいよ次のステージに進む時です。

これから先、皆さんには「楽しい事」「嬉しい事」がたくさん待っています。それと同時に、うまくいかないことや辛い事などもあるでしょう。しかし、自分にとって何が幸で何が不幸かは、その時すぐに判断できるものではありません。ですから、皆さんも「楽しい」「嬉しい」時には大いに喜びつつも自分を律し、辛い



時には「必ず幸せがくる」と信じて、前向きに、「希望」をもって生きていって欲しいと思います。

皆さんなら大丈夫。うまくいかないことがあっても、失敗しても、多少遠回りをして、大丈夫です!皆さんは私たちの自慢の「五中生」ですから。自信をもって、そして希望をもって、それぞれの道へ進んでください。卒業おめでとう。

柏崎市立第五中学校 校長 種岡 和也

卒業証書は門出和紙で

昨年度から当校の卒業証書は門出和紙で作成しています。校章の透かしが入った素晴らしいものです。高柳中学校で実施していた伝統を引き継ごうと考えて始めました。今年の3年生は11月から『高志の生紙工房』に通い、門出和紙を使った卒業制作を行いました。工房の小林抄吾さんからご指導をいただき、和紙の制作過程をお話しいただいたり、コンセプト設定から丁寧にアドバイスしていただいたりしながら、10人の思いがこもった作品を作り上げました。こうした地域とのつながりと仲間との思い出がこめられた卒業証書です。

関係の皆様のご協力に感謝いたします。



『3送会』が行われました

2月22日、3年生を送る会を実施しました。1,2年生が工夫を凝らして準備したプログラムに3年生は、寂しそうな、でも満足そうな表情で参加していました。お世話になった先生方のビデオメッセージには、ほろっと来る場面も、、、今年の中を10人が一丸となって引っ張りました。みんなの頑張りが、後輩たちの感謝の気持ちになっているのだと思いました。会のフィナーレは、1,2年生からのエール、力強い大きな声で送り出しました。と思いきや、3年生からのサプライズのエールの返礼とプレゼントのペナントが最後の最後に送られました。進路実現や卒業準備の忙しい中、10人みんなで作った作品に会場は感動と笑顔に包まれました。



『高柳雪まつり』に参加しました

2月25日、地元高柳の名物行事『高柳雪まつり You・悠・遊』に吹奏楽部が参加しました。会場のこども自然王国プレイホールには約100人のお客様が詰めかけ、大盛況でした。5名の吹奏楽部員と顧問が3曲を披露しました。ソロパートの演奏もあり、見ごたえ、聴きごたえのある演奏となりました。会場には五中生も多く駆け付け、大きな拍手を送っていました。改めて五中の生徒たちの固い友情を感じるお祭りとなりました。



お世話になりました

12月からお世話になった濁川武良用務員が2月29日をもって、退職するということで2月28日のあきつアワーでご挨拶をいただきました。各学年へのメッセージに加え、3年生には卒業のお祝いと進路実現への激励をいただきました。短い期間でしたが、大地震後の点検作業や冬期間の除雪作業など学校の安全な運営にご尽力いただきました。ありがとうございました。なお、3月1日からは中村豊用務員が復職します。合わせてお知らせいたします。

